

# 稲沢市環境基本計画 改定版（概要）

2009 ~ 2018

人と自然が共生し  
地球にやさしいまち  
いなざわ



稲 沢 市

## 稲沢市環境基本計画について

今日の環境問題は、従来の産業型公害から、生活排水による水質汚濁や自動車排気ガスによる大気汚染などの都市・生活型公害へと移り変わりを見せています。さらには、廃棄物による環境負荷の増大、地球温暖化・酸性雨・オゾン層の破壊といった地球環境問題など、環境を巡る問題は、複雑かつ多岐にわたっています。これらの環境問題は、今日の私たちの生活を支えてきた大量生産、大量消費、大量廃棄を基調とする社会経済活動や生活様式に起因しており、地球規模の空間的な広がりや次世代にもわたる時間的な広がりをもっています。恵み豊かな環境を維持し、将来の世代に引き継ぐためには、すべての人々が現在の社会経済活動や生活様式のあり方を見直し、循環を基調とする持続可能な社会に転換していく必要があります。

稲沢市には、手つかずの自然は少ないものの屋敷林や農地などに豊かな自然が残っていますが、一方では、都市・生活型公害や廃棄物の増大などの環境問題が顕在化しています。多様化する環境問題に適切に対応していくためには、総合的かつ計画的な取組を推進していく必要があります。

稲沢市では、環境に対する施策を長期的視点に立って総合的かつ計画的に展開していくため、環境の保全に向けた基本的な理念を定めた「稲沢市環境基本計画」を策定しました。

しかし平成 17 年 4 月 1 日に稲沢市、祖父江町、平和町が合併し、新稲沢市として新たな一步を踏み出しました。また、平成 20 年 4 月 1 日を始期とする第 5 次稲沢市総合計画が策定されるなど、本市の環境を取り巻く状況は大きく変貌しました。

こうした様々な状況変化に適切に対応し、環境保全に向けた施策のさらなる展開を図るため、平成 21 年 3 月に新たな計画を策定しました。この計画から 5 年が経過し、市民意識の変化、生活環境問題、地球温暖化対策など、計画策定当初とは環境を取り巻く状況が変化してきたため、平成 26 年 3 月に計画を一部改定しました。

稲沢市環境基本計画では、望ましい環境像を「人と自然が共生し 地球にやさしいまち いなざわ」として、6 つの環境目標を掲げ、施策の充実強化を図り、環境の保全に向け取り組んでまいります。

市の木：クロマツ



## 目 次

稲沢市環境基本計画について	1
計画期間、望ましい環境像、環境目標	2
市民・事業者・市の取組	3
環境パートナーシップ事業	5
計画の実現に向けて	7



市の花：キク

## 計 画 期 間

稲沢市環境基本計画の計画期間は、平成 21 年度(2009)から平成 30 年度(2018)までの 10 年間です。

## 望ましい環境像

望ましい環境像は、「地球にやさしい」を基本として自然環境と地球を視野に入れて設定をしました。

「地球にやさしい」、これは、地球温暖化防止などの地球環境危機を克服し、持続可能な社会を実現していくこと。そのために地球温暖化の原因である二酸化炭素排出量を削減していく「低炭素社会」、3R を通した資源循環を実現していく「循環型社会」、そして自然の恵みを享受し継承していく「自然共生社会」を進めていく必要があります

望ましい環境像…稲沢市がめざす将来の環境像

人と自然が共生し 地球にやさしいまち いなざわ

## 環 境 目 標

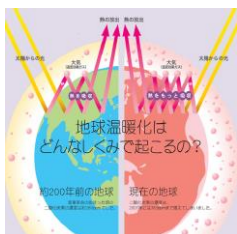
望ましい環境像を実現するため、環境政策の大きな方向性を示す6つの環境目標を掲げます。



## 市民・事業者・市の取組

望ましい環境像を実現し、6つの環境目標を達成するために、市民、事業者、市の各主体が実践すべき主な取組事例を示します。

### 環境目標Ⅰ 未来につながる地球温暖化を防止します



稲沢市温室効果ガス  
排出量  
26,940 トン → 21,552 トン  
(H17) (H29)

#### 市民の主な取組

- 自家用車の使用抑制やエコドライブを推進します
- 冷暖房の使用は、適正な室温で設定します
- 低消費電力型の電気製品を導入します

#### 事業者の主な取組

- 建物の屋上緑化・壁面緑化・緑のカーテンを推進します
- 省資源・省エネルギーのための技術開発を積極的に推進します
- 集合住宅や、登録制度等によるカーシェアリングシステムを整備します

#### 市の主な取組

- 地球温暖化対策実行計画の推進管理
- 公用車への低公害車や低燃費車の導入をします
- 家庭用燃料電池の普及啓発に努め、補助金制度を確立・推進します

### 環境目標Ⅱ 環境にやさしい循環型社会を構築します



太陽光発電システム  
設置費補助  
138.92kW → 1,560kW  
(H17) (H29)

#### 市民の主な取組

- 植木や花への散水や洗車などでは、雨水の有効利用をします
- マイバックを持参し、過剰包装を断ります
- 決められたごみの分別方法を守ります

#### 事業者の主な取組

- 省エネルギーやリサイクルに配慮した製品を製造・販売します
- 使い捨て製品の製造・販売を自粛し、リサイクル可能な製品を製造・販売します
- 容器包装リサイクル法など各種リサイクル法に基づき、再資源化を行います

#### 市の主な取組

- 公共施設に太陽光発電・太陽熱利用施設などを導入します
- 「3R」活動、マイバック持参運動を推進します
- 各種リサイクル法に基づくリサイクルを推進します

### 環境目標Ⅲ 人と自然がふれあえる都市を実現します

#### 市民の主な取組

- 地域の河川などの清掃活動に参加します
- 野鳥、昆虫、魚などの身近な生き物を保護します
- 遊休農地を活用した市民農園を利用します



農用地面積  
3,231ha → 3,021ha  
(H17) (H29)

#### 事業者の主な取組

- 農地を身近な自然として大切にします
- 農薬や化学肥料の使用量を減らします
- 開発事業では、地域の生態系に配慮します

#### 市の主な取組

- 多様な生物の生息環境に配慮した河川整備を推進します
- 身近な自然である農地を守ります
- 自然観察会などの自然を学ぶ体験事業を行います



自然観察会の様子

## 環境目標Ⅳ 豊かな風土を育む快適な環境を創造します

### 市民の主な取組

- 庭やベランダの植栽など、身近な花や緑を増やします
- 空き缶や吸い殻などのごみのポイ捨てをしません
- 犬や猫などのペットのフンを片付けます

### 事業者の主な取組

- 工場や事業所における敷地内を緑化します
- 「ごみゼロ運動」など、道路・河川・公園の清掃活動に参加します
- 開発事業では、文化財の保全に配慮します

### 市の主な取組

- 市民の憩いの場や市街地のオープンスペースとなる緑豊かな都市公園を整備します
- 「ごみゼロ運動」など、市民による環境美化活動を進めます
- 公共施設へのユニバーサルデザインの導入やバリアフリー化を進めます



道路緑化延長  
37,860m→43,220m  
(H17) (H29)



「ごみゼロ運動」の  
開催回数

## 環境目標Ⅴ 安心して暮らせる地域社会を確立します

### 市民の主な取組

- EM菌\*を利用した水質浄化活動などに参加します
- 家庭ごみの焼却はしません
- 緊急車両の通行の妨げとなる自家用車の違法・迷惑駐車はしません

### 事業者の主な取組

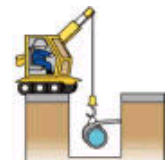
- 通勤時のノーカーデーを実施します
- 工場や事業所では、排水を適正に処理します
- 従業員の交通安全のモラルを向上します

### 市の主な取組

- EM菌を利用した水質浄化活動などによる市民への生活排水対策を啓発します
- 日光川上流流域下水道事業計画に基づき、公共下水道を整備します
- 防犯に関する危険か所の点検や防犯灯の設置を進めます

\*EM菌

自然界に生息する微生物を集めて培養した有用微生物群のことをいいます。



下水道普及率の向上  
24.6% → 44.8%  
(H17) (H29)

## 環境目標Ⅵ 環境意識を向上させる活動を推進します

### 市民の主な取組

- 家庭で子どもへの環境教育を行います
- さわやか隊活動へ参加・協力します

### 事業者の主な取組

- 従業員に環境教育を行います
- 市民や団体などの環境保全活動に参加・協力します

### 市の主な取組

- さわやか隊\*活動を推進します
- 環境マネジメントシステム\*\*147に基づく環境に配慮した事業を進めます



さわやか隊員の登録者数  
1,412人 → 3,000人  
(H21) (H29)

\*さわやか隊

犬・猫の適正管理や落書き・路上喫煙・野焼き・不法投棄の禁止など、市民の生活環境を守ることを目的に、平成21年11月26日に稲沢市に誕生し、市民による環境活動のひとつとして定着しています。

\*\*環境マネジメントシステム

事業活動における環境への影響を少なくし、環境保全を進めるために事業者が自主的に行う環境管理の仕組み。平成22年9月26日からISO14001に替わり、自己宣言による稲沢市独自の環境マネジメントシステムを構築し、移行しました。

## 環境パートナーシップ事業

「環境パートナーシップ事業」は、望ましい環境像「人と自然が共生し 地球にやさしいまち いなざわ」を実現し、6つの環境目標を達成するために、市民、事業者、市の各主体が相互の協働のもとで、各種の環境保全活動などを展開していくためのきっかけとなる取組です。

### 環境パートナーシップ事業①：地球温暖化を防止しよう

#### 市民

- 低公害車や低燃費車の購入やエコドライブを推進します

#### 事業者

- 社用車などへの低公害車や低燃費車を購入します
- 社用車などのエコドライブを推進します

#### 市

- 公用車などへの低公害車や低燃費車を購入します
- 建物の屋上緑化など推進します

#### 目標

地球温暖化を防止するために温室効果ガスを削減しよう！

### 環境パートナーシップ事業②：グリーン購入\*を進めよう

#### 市民

- エコラベル製品を購入します
- 詰め替え可能な製品やリターナブル容器を用いた商品を購入します

#### 事業者

- 環境に配慮した製品を製造・販売します
- エコラベル製品や省エネルギー機器を購入・使用

#### 市

- グリーン購入を率先して実行します
- 市民や事業者にグリーン購入の普及・啓発します

#### 目標

グリーン購入を積極的に利用しよう！



エコマーク



グリーンマーク

#### \*グリーン購入ネットワーク

グリーン購入は、商品を購入する際に、環境にやさしいものを優先的に購入することをいいます。消費者、企業、行政などがネットワークを形成して取組を進めることが期待されます。

### 環境パートナーシップ事業③：リサイクル資源の回収を進めよう

#### 市民

- 子ども・親・学校の先生の連携により資源の回収を行います
- 各種団体などによる資源の分別回収を行います

#### 事業者

- 資源回収の集積場所の提供に協力します
- リサイクル資源回収業者により市民や各種団体などの資源回収へ協力します

#### 市

- リサイクル資源の回収に補助を行います
- 市民や各種団体、事業者へリサイクル資源の回収の普及をします

#### 目標

リサイクル資源の回収量を増やそう！



小学生による資源回収の様子

## 環境パートナーシップ事業④：自然とふれあう場をつくろう

### 市民

- イベントに積極参加、運営に協力します
- ビオトープの整備へ参加します

### 事業者

- イベントに積極参加、運営に協力します
- ビオトープの整備へ参加します
- ビオトープの場所を提供します

### 市

- あじさいまつりやサンドフェスタなどのイベントを開催します

### 目標

各市民センター地区で自然とふれあう場（1か所）をつくろう！



治郎丸中学校の  
ビオトープ



## 環境パートナーシップ事業⑤：まちの美化を進めよう

### 市民

- ごみのポイ捨てを防止します
- さわやか隊員に参加します
- ごみゼロ運動など清掃活動に参加します

### 事業者

- ごみのポイ捨てを防止します
- ごみゼロ運動など清掃活動に参加します

### 市

- ごみゼロ運動などの清掃活動を展開します
- ごみ袋などの資材を提供し、ごみの回収をします

### 目標

地域から美化活動を推進しよう！



清掃活動の様子



## 環境パートナーシップ事業⑥：天ぷら油を回収・リサイクルしよう

### 市民

- 天ぷら油を地域ステーションに持参し回収容器へ投入します

### 事業者

- 回収された天ぷら油の燃料への再利用を検討します

### 市

- 地域ステーションで適正に回収します

### \*エコ市民・エコ事業者

環境に配慮した行動を

天ぷら油の回収状況



## 環境パートナーシップ事業⑦：エコ市民・エコ事業者\*になろう

### 目標

エコ市民・エコ事業者になるために！



### 市民

- 環境に関心を持ちエコ生活を実践する市民団体へ参加します
- エコ市民の認定制度を活用します

### 事業者

- エコ事業者としての活動の実践・普及を行います
- エコ事業者の認定制度を活用します

### 市

- 環境に配慮した活動を率先実行します
- エコ生活を実践する市民団体などの活動を支援します

### \*エコ市民・エコ事業者

環境に配慮した行動を率先して行う市民や事業者をいいます。

### \*エコ・チェックシート

環境に配慮した行動の日常の取組状況をチェックするシートです。

## 計画の実現に向けて

稲沢市の望ましい環境像の実現と環境目標の達成に向けて、的確な計画の進行管理を行う必要があるため、市民、事業者、市の協働体制として、各代表者から構成される「いなざわ環境市民会議」を設置しました。

いなざわ環境市民会議では、市民、事業者、市の各主体が互いに意見交換を行い、パートナーシップを形成しつつ計画を具体的に進める方法を検討し、また、各主体の取組状況などの進行管理を行います。

環境のために、私たちができることを考えてみませんか…

自然



- 最近どんな野鳥や昆虫を見かけましたか？
- 公園の草花や街路樹、庭やベランダの植栽など、身近な植物を大切にしていますか？
- 身近な川の様子を最近見えていますか？

資源・エネルギー



- 不要な照明はこまめに消していますか？
- テレビを長時間見ない時は主電源をOFFにしていますか？
- 冷暖房の使用時間をできるだけ短くしていますか？
- 冷蔵庫の詰めこみすぎや無駄な開閉をしないようにしていますか？
- 台所では洗い桶でまとめ洗いをしていますか？
- 洗濯には風呂の残り湯を使っていますか？
- シャワーの使用時間をできるだけ短くしていますか？
- 洗顔や歯磨きは水を流したまましないようにしていますか？



ごみ



- マイバッグを持参したり過剰包装を断っていますか？
- 使い捨て製品を購入しないようにしていますか？
- 食べ残しを出さないよう心がけていますか？
- ごみの分別を徹底しリサイクルに心がけていますか？



交通



- アイドリング・ストップを実践していますか？
- 急発進・急加速を控えていますか？
- 近い場所へは自転車や徒歩で行くようにしていますか？



環境を守るために、地域で、学校で、家庭でどんなことができるか考えてみよう！ まずは、身近な取組から始めてみよう！

稲沢市 経済環境部 環境保全課

492-8391 稲沢市中野川端町74番地

電話 0587-36-3710 FAX 0587-36-3709

この冊子は、再生紙を使用しています。

平成26年4月